

# 令和3年度 四日市港管理組合当初予算の概要

## 1 予算編成の考え方

四日市港管理組合の予算は、事業の選択と集中を図り、「四日市港戦略計画 2019～2022」の取組を着実に推進することを基本方針として編成しました。

## 2 予算の規模

令和3年度四日市港管理組合当初予算は以下のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	伸び率
一般会計 (県市負担金)	5,104,231 (2,662,371)	5,287,175 (2,727,586)	182,944 (65,215)	3.6 (2.4)
港湾整備事業 特別会計	2,914,358	4,157,161	1,242,803	42.6
合 計	8,018,589	9,444,336	1,425,747	17.8

### (1) 一般会計

一般会計の予算総額は52億8,717万5千円です。令和2年度当初予算額と比較すると1億8,294万4千円の増加となっています。

これは、国直轄事業負担金の増等により、港湾建設費が1億1,130万8千円、公債費が4,110万5千円増加することなどによるものです。

### (2) 港湾整備事業特別会計

特別会計の予算総額は41億5,716万1千円です。令和2年度当初予算額と比較すると12億4,280万3千円の増加となっています。

これは、霞ヶ浦北埠頭用地整備等により、建設事業費が11億7,108万9千円増加することなどによるものです。

### 3 主な取組

四日市港管理組合は、「四日市港戦略計画 2019～2022」の3つの政策に基づき取組を進めてまいります。

#### 政策1 物流を支援する港づくり

四日市港は、原油、LNG、石炭をはじめとした多くのバルク貨物やコンテナ貨物等を幅広く取り扱う総合港湾であり、今後も製造業を中心とした中部圏の産業を物流面から支えていく必要があります。

一方で、長い歴史を有する港であることから、老朽化に伴う施設の機能低下への対策も進めていかなければなりません。

このような認識のもと、企業ニーズに対応した港湾サービスや港湾施設の充実を図る取組を進めます。

港湾サービスについては、コンテナ貨物のさらなる集荷拡大を図るため、荷主企業のニーズの集約・分析を進め、四日市港利用促進協議会を核とした官民連携によるポートセールスを展開するとともに、荷主企業が四日市港をより利用しやすいよう、例えば、新たに1TEUの実績から補助金を交付するなど、補助制度の一部見直しを行います。

港湾施設については、コンテナ貨物取扱量の増加及び船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生後においてもコンテナ物流機能を確保するため、霞ヶ浦北埠頭81号耐震強化岸壁及び背後の埠頭用地整備を行うとともに、老朽化が進んでいる岸壁の改良や上屋の耐震補強工事等を実施します。

#### <主な事業>

##### 施策101 企業ニーズに対応した港湾サービスの充実

(一部新規)

- ・ポートセールス事業費（荷主企業四日市港利用支援事業補助金） 65,000千円

荷主企業がより利用しやすくなるよう、補助要件を緩和するなど、外貨コンテナ貨物を新たに取り扱う荷主企業及び取扱個数を一定以上増加させた荷主企業を支援します。

(一部新規)

- ・ポートセールス事業費（基幹航路等コンテナ船寄港誘致事業補助金） 31,200千円

荷主企業からのニーズが高まっている東南アジア航路や南アジア航路を新たに補助金対象航路に加え、四日市港に寄港する特定地域とのコンテナ航路を開設した船会社を支援します。

- ・ポートセールス事業費（船会社集荷促進事業補助金） 32,000 千円  
〔 外貿コンテナ取扱個数を一定以上増加させた船会社を支援します。 〕

## 施策 102 企業ニーズに対応した港湾施設の充実

- ・霞ヶ浦北埠頭国際物流ターミナル整備 (合計 1,340,000 千円)  
霞ヶ浦北埠頭 81 号耐震強化岸壁整備（国直轄事業負担金）① 260,000 千円  
霞ヶ浦北埠頭用地整備（港湾施設改修費）② 1,080,000 千円  
〔 霞ヶ浦北埠頭 81 号耐震強化岸壁及び背後の埠頭用地整備を行います。 〕
- ・霞ヶ浦南埠頭 24 号岸壁改良（国直轄事業負担金）③ 148,500 千円  
〔 供用から 30 年以上が経過し、老朽化が進んでいる霞ヶ浦南埠頭 24 号岸壁の予防保全を行います。 〕
- ・東防波堤改良（国直轄事業負担金）④ 126,000 千円  
〔 供用から 60 年以上が経過し、老朽化が進んでいる東防波堤の予防保全を行います。 〕
- ・霞ヶ浦南埠頭 27 号岸壁改良（国補港湾施設整備事業費）⑤ 100,000 千円  
〔 供用から 40 年以上が経過し、老朽化が進んでいる霞ヶ浦南埠頭 27 号岸壁の予防保全を行います。 〕
- ・霞 1 号上屋耐震補強等改修（港湾施設改修費）⑥ 520,000 千円  
〔 霞 1 号上屋の耐震化及び長寿命化を図るため、改修を行います。 〕

※事業名の右の○数字は、別紙 当初予算主要事業（箇所図）の位置を示しています。

## 政策2 人流を創出する港づくり

四日市港を県民・市民にとってより親しみのある空間とするため、交流拠点としての魅力の向上を図る必要があります。

このため、市街地に近く、歴史的・文化的価値を有する四日市地区を四日市港の交流空間の中心として市街地と連携したみなとまちづくりを推進するため、イベントの実施や千歳運河沿いの緑地整備等を進めるとともに、客船等を受け入れます。

また、現在策定中の「みなとまちづくりプラン」に基づき、四日市市など関係者とともに協議会等に参加して、具体的な事業の実施に向けた検討を行います。

一方で、霞ヶ浦地区においても、展望展示室を活用した交流機会の充実に取り組むとともに、緑地・公園等の施設についても、地域住民や市民団体等の利用促進を図ります。

### <主な事業>

#### 施策 201 親しまれる港づくりに向けた交流機会の充実

##### ・客船の受入関連

会場設営及び管理業務委託等（イベント・交流事業費） 2,713 千円

（四日市港客船誘致協議会に参画し、客船の誘致活動を行うとともに、客船寄港時の乗客や見学者の安全性及び港湾荷役作業の安全性と効率性が確保されるよう、必要な対策を講じます。）

・ポートビル展望展示室の運営等（展望展示室運営事業費） 10,412 千円

（四日市港が県民・市民に親しまれるよう、その中核施設としての展望展示室の適切な運営及び展示施設の保守管理を行います。）

・四日市みなとまちづくり協議会負担金（企画調査費） 3,000 千円

（市街地と連携したみなとまちづくりを進めるため、現在策定中の「みなとまちづくりプラン」に基づき、四日市市など関係者とともに協議会等に参加して、具体的な事業の実施に向けた検討を行います。）

## 施策 202 親しまれる港づくりに向けた交流空間の充実

- ・千歳運河緑地整備関連 (合計 269,700 千円)
  - 4号物揚場護岸改修 (社会資本総合整備事業費) ⑦ 62,700 千円
  - 5号物揚場護岸改修 (単独港湾施設整備事業費) ⑧ 207,000 千円

〔 老朽化の進んだ四日市地区千歳運河沿いの物揚場を景観等に配慮した  
緑地(交流空間)に整備するため、護岸改修を行います。 〕
  
- ・緑地及び公園内屋外便所改修 (単独緑地維持補修費) 24,000 千円
  - 〔 老朽化・陳腐化した屋外便所3棟について、洋式化を含めた改修等  
を行います。 〕
  
- ・案内板整備 (社会資本総合整備事業費) 1,600 千円
  - 〔 四日市地区における案内板の設置を行います。 〕

### 政策3 地域を守る港づくり

四日市港においては、災害から背後地の住民・企業や港の利用者の生命・財産を守り、被災後には速やかに背後地の復旧・復興を支える港となるよう、防災・減災の取組を進めています。

特に、地震・津波・高潮等の災害から背後地の住民や企業を守るため、護岸の補強整備を進めるほか、自然災害に対する防護機能を維持するため、計画的・効果的な維持管理や老朽化が進んだ施設の更新等を実施します。

また、改正SOLAS条約に対応した入出管理を適切に実施するとともに、保安設備の適切な維持管理を行います。

環境面では、水環境の保全のため、港湾区域の水質等の調査を実施します。加えて、放置艇対策としてプレジャーボート等の管理を行います。

#### <主な事業>

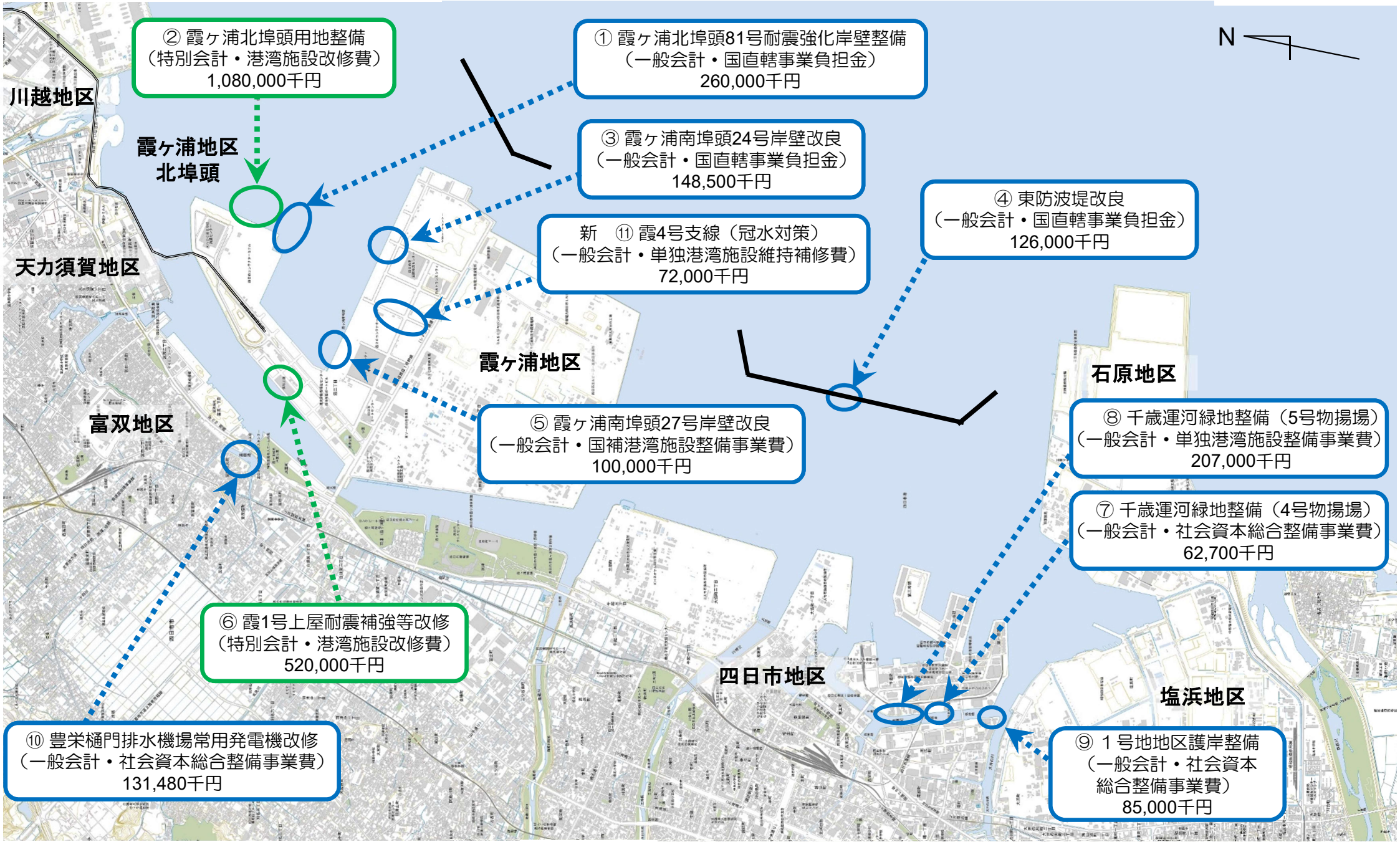
#### 施策301 安全・安心を守る仕組と施設の充実

- ・ 1号地地区護岸整備（社会資本総合整備事業費）⑨ 85,000千円  
〔 1号地地区において高潮等による被害を防止するため、護岸の補強整備を行います。 〕
  
- ・ 豊栄樋門排水機場常用発電機改修（社会資本総合整備事業費）⑩ 131,480千円  
〔 富田港地区において高潮等による被害を防止するため、豊栄樋門排水機場の常用発電機の改修を行います。 〕
  
- （新）
- ・ 霞4号支線（冠水対策）（単独港湾施設維持補修費）⑪ 72,000千円  
〔 霞4号支線において降雨時の道路冠水を防止するため、冠水対策を行います。 〕
  
- ・ 上屋防潮扉補修等（港湾施設維持補修費） 21,100千円  
〔 高潮等による被害を防止するため、港内の上屋防潮扉の保守点検や補修を行います。 〕
  
- ・ 四日市港重要国際埠頭施設警備保安業務委託等（改正SOLAS条約対策推進費） 100,431千円  
〔 港内の重要国際埠頭施設等への不審者や不審物等の侵入を防止し、港湾活動の安全性の向上を図るため、警備や保安設備保全点検等を行います。 〕

### **施策 302 環境を守る機会と空間の充実**

- ・ プレジャーボート対策（放置艇対策推進費） 10,451 千円  
〔 四日市港管理組合プレジャーボート等のけい留保管の適正化に関する  
条例にもとづき、プレジャーボート等の管理を行います。 〕
  
- ・ 環境保全対策（環境調査推進費） 5,673 千円  
〔 港内の水質等の状況を把握するため、環境調査を行います。 〕

# 令和3年度 当初予算主要事業



(注) 国直轄事業については、管理組合の負担金ベースです。



# 令和3年度当初予算概要

四日市港管理組合

(単位：千円)

科目	R2当初(A)	R3当初(B)	比較(B-A)	伸び率(%)
一般会計	5,104,231	5,287,175	182,944	3.6
特別会計	2,914,358	4,157,161	1,242,803	42.6
計	8,018,589	9,444,336	1,425,747	17.8

## 【一般会計】

(単位：千円)

歳入				歳出			
科目	R2当初(A)	R3当初(B)	比較(B-A)	科目	R2当初(A)	R3当初(B)	比較(B-A)
分担金・負担金	2,662,371	2,727,586	65,215	議会費	18,872	19,348	476
県負担金	1,480,278	1,516,538	36,260	総務費	781,726	783,197	1,471
市負担金	1,182,093	1,211,048	28,955	港湾管理費	782,434	811,018	28,584
使用料・手数料	660,561	682,773	22,212	港湾建設費	1,254,334	1,365,642	111,308
国庫支出金	287,885	229,940	△57,945	公債費	2,165,865	2,206,970	41,105
県支出金	24,725	23,860	△865	予備費	1,000	1,000	0
財産収入	10,919	10,921	2	災害復旧費	100,000	100,000	0
繰入金	30,000	10,000	△20,000				
諸収入	29,770	29,095	△675				
組合債	1,398,000	1,573,000	175,000				
計	5,104,231	5,287,175	182,944	計	5,104,231	5,287,175	182,944

【港灣整備事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
科 目	R2当初(A)	R3当初(B)	比較(B-A)	科 目	R2当初(A)	R3当初(B)	比較(B-A)
使用料・手数料	1,582,071	1,462,532	△ 119,539	管 理 費	841,816	981,739	139,923
財 産 収 入	583,464	531,090	△ 52,374	建 設 事 業 費	521,611	1,692,700	1,171,089
繰 入 金	208,972	459,514	250,542	公 債 費	1,550,931	1,482,722	△ 68,209
繰 越 金	20,000	20,000	0				
諸 収 入	34,851	35,025	174				
組 合 債	485,000	1,649,000	1,164,000				
計	2,914,358	4,157,161	1,242,803	計	2,914,358	4,157,161	1,242,803